

## ■議事概要

□日時：令和元年5月28日（火）14時00分～16時00分

□場所：生田緑地整備事務所2階 □参加者：12名

□議題：1. 日本民家園 危険木の調査結果と本年度の予定について 2. 稲の目町内会 畑利用について 3. 生田緑地ホタルの国における市民と行政の協働について 4. 報告事項

## ■今回の協議事項

### 1. 日本民家園 危険木の調査結果と本年度の予定について（日本民家園）

●日本民家園より、文化財である古民家を良好な環境を保つことで、価値ある姿を後世に残すことを目的に、危険木の本年度管理予定樹木のリストと毎木確認位置図を組み合わせたもの、管理を最小限とする保護優先対象樹木の現状写真が提示された。

・日本民家園は、生田緑地内に位置するが、教育委員会所管ということで、従来、自然会議側から意見することはなかった。しかし、自然界に境界はなく、日本民家園と周辺緑地内では行政の定める境界線を越境して、植物ではシンジュの「逸出」（虫や鳥を媒介として、あるはずのない場所へ移動すること）事例が発生している他、「浸透交雑」（花粉が飛散して、近似種と交雑して雑種を創ること）の恐れも否定できない。これは生田緑地憲章に基づき、防ぐべき事象であり、今後は、自然会議に諮りながら里山的管理を行うことが望ましいとの意見が出た。本年度の日本民家園の樹木管理については、上記の意見を反映するということで了承が得られた。

（継続協議予定）

整備が必要となる樹木の例



枝葉が接触・被っているもの



倒木の可能性がある



幹の傾きが顕著なもの



倒木の可能性がある

懸念される古民家の例



屋根面の苔が繁茂しやすい環境となり、葺替時期を早めてしまう。



### 2. 稲の目町内会 畑利用について（整備事務所）

●稲の目町内会子供会より、柘形6丁目の畑跡地について、自然会議からの活動に際しての留意点を遵守し、ゲンジボタルの生育する湿地に配慮しながら、サツマイモ栽培など、子供の農業体験を通じた環境教育の場とする内容の活動計画書が提示された。

自然会議としては、初年度は、サツマイモ栽培を優先し、いずれはヤマユリの実生苗育成など、生田緑地の環境保全活動を通して環境教育へとつなげられる様に、見守りサポートしてゆくと意見が出された。



柘形6丁目畑跡地

### 3.生田緑地ホテルの国における市民と行政の協働について

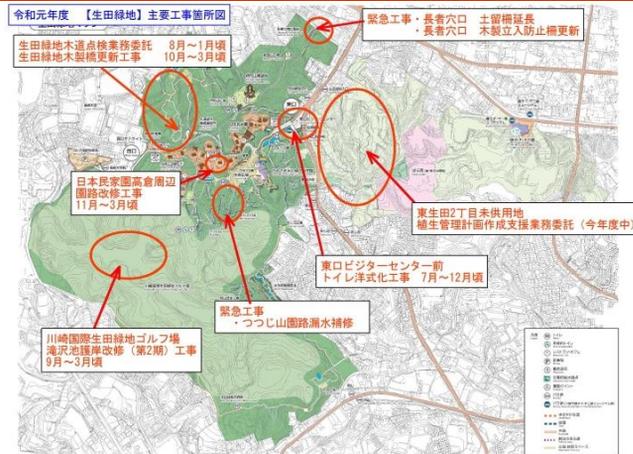
●副会長より ホテルの里がどのような経緯で市民と行政の協働事業となっていたのかについて、説明があった。会長からは「本請・下請の関係ではなく協働の観点で進めてゆく」との確認がなされた。

### 4. 報告事項

#### ●今年度工事予定（整備事務所）

・つつじ山園路漏水補修工事（緊急工事件件）  
現在中央広場よりつつじ山頂トイレにいたる給水管より大量の漏水がみられるため、緊急工事を行う。現状の配管は一部舗装路下にあるため漏水箇所の特が難しく、露出管による迂回配管を予定している。

・川崎国際生田緑地ゴルフ場滝沢池護岸改修第2期工事について、副会長、かわさき自然調査団よりオシドリの越冬は東京圏では珍しく、生育環境保護の観点から滝沢池については、本工事だけではなく、長期的視点に立った越冬環境のづくりを考えて頂きたい。池にかかる形状の樹木等の必要性と、代替案として、ヤマザクラ実生種の移植等による環境保全などが提言された。



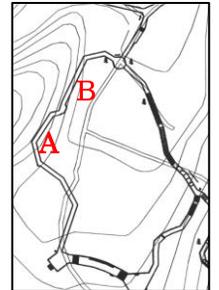
今年度工事予定対象

#### ●カシナガキクイムシの対応について（指定管理者）

昨年度、ハンノキ林にてナラ枯れの兆候のあるコナラが2本発生しており。神奈川県調査班による調査の結果、カシナガキクイムシが発見された。今春、カシナガキクイムシに動きが観察されたため、捕獲調査のため粘着シートトラップ「カシナガホイホイ」を設置した。数か月間後に取り外しの上、詳細な調査を予定している。



トラップ設置



ハンノキ林

### その他

#### ●自然会議の進め方についての確認（会長）

自然会議会員欠席時になされた協議についても、会議終了後に欠席された会員に資料、協議事項の内容を伝え、意見を伺ったうえで結論を出すことで了承された。

#### ●生物多様性緑化研究部会 ワークショップ「生田緑地歴史地形勉強会」開催のお知らせ

日時場所：6月9日（日）10時～12時 川崎市青少年科学館 講師 中西望介（戦国史研究会）

#### ●生田緑地の谷戸とホトケドジョウを守る会 稚魚調査実施のお知らせ

日時：令和元年6月25日（火）午前9時30分から

場所：奥の池（上池）、ホトケドジョウの産卵場所である、日本民家園内小規模ビオトープ

#### ●第2回自然会議について

自然会議勉強会として公開講座を予定します。

日程：2019年9月15日（日）午後

会場：川崎市青少年科学館 自然学習棟2階 学習室

講師：島田和則（国立研究開発法人 研究・整備機構 森林総合研究所多摩森林科学園）

テーマ：「都市公園等における雑木林保全管理の考え方と実際」

#### ●第3回・第4回自然会議日程について

第3回：11月下旬～12月初旬

第4回：令和2年2月下旬～3月中旬

以上の日程感で、メール等で調整する。

### ■今後の予定

●9月15日(日)に第2回自然会議勉強会として公開講座を予定する。